

平成 24 年度経済産業省医療サービス国際化推進事業
事業名「日中歯科医療技術交流の推進事業」概要報告書

研修事業名	第 1 回日中歯科臨床技術研修 (中日口腔臨床技能培訓)
目的	中国における歯科医療デマンドの急増に対して、歯科医師の質の向上に資するために、日中関係者の協力のもとに歯科臨床技術研修を実施するのが目的である。
日時	2012 年 12 月 13 日 (木) ～ 2012 年 12 月 16 日 (日) (午前の部) 8 : 30～11 : 30 (午後の部) 13 : 00～16 : 00
開催場所	首都医科大学附属北京口腔医院 中華人民共和国北京市崇文区天坛西里 4 号
テーマ	マイクロスコープによる歯内療法
実施状況	<p>研修前日 12 日に参加者はエントリー手続きをし、13 日から研修が実施された。</p> <p>13 日はオープニングセレモニーの後、首都医科大学侯教授および張助教授、香港大学張成飛教授のレクチャーが行われた。</p> <p>14 日 ADF 理事長江藤一洋より挨拶があり、日本からの澤田講師が午前はレクチャー、14 日午後と 15 日午前は実技を指導。事前に中国語で作成された教材を配り (別紙 6)、通訳は(株)モリタ于鋼氏によりすすめられた。デンタルポートという根管拡大器/測定器を使用した実践指導。研修生の意見を聞くためのアンケートを実施、回収 (別紙 7)。</p> <p>15 日午後から 16 日においては。再度首都医科大学侯本祥教授、香港大学張教授によるレクチャー、実技指導などが行われた。</p> <p>研修後には衛生部認定の継続医学教育点数 8 単位が受講者全員へ加算された (別紙 8 : カードに記録もしくは修得証明証書の授与)。</p> <p>研修会期中は受講者、講師の先生方、関係者に昼食のお弁当が用意された。</p>
日本側派遣講師	澤田デンタルオフィス院長 澤田則宏講師
受講研修生	29 名 (別紙 5)
主催	首都医科大学北京口腔医院、一般社団法人アジアデンタルフォーラム
訪中メンバー	<p>< (株)モリタより > 土橋、于鋼、燕、夏、永田、小史、三美 各氏 計 7 名</p> <p>< ADF より > 江藤一洋理事長、嶋倉道郎理事 計 2 名</p>



澤田先生のデモ風景



澤田先生の実習でのチェック風景：